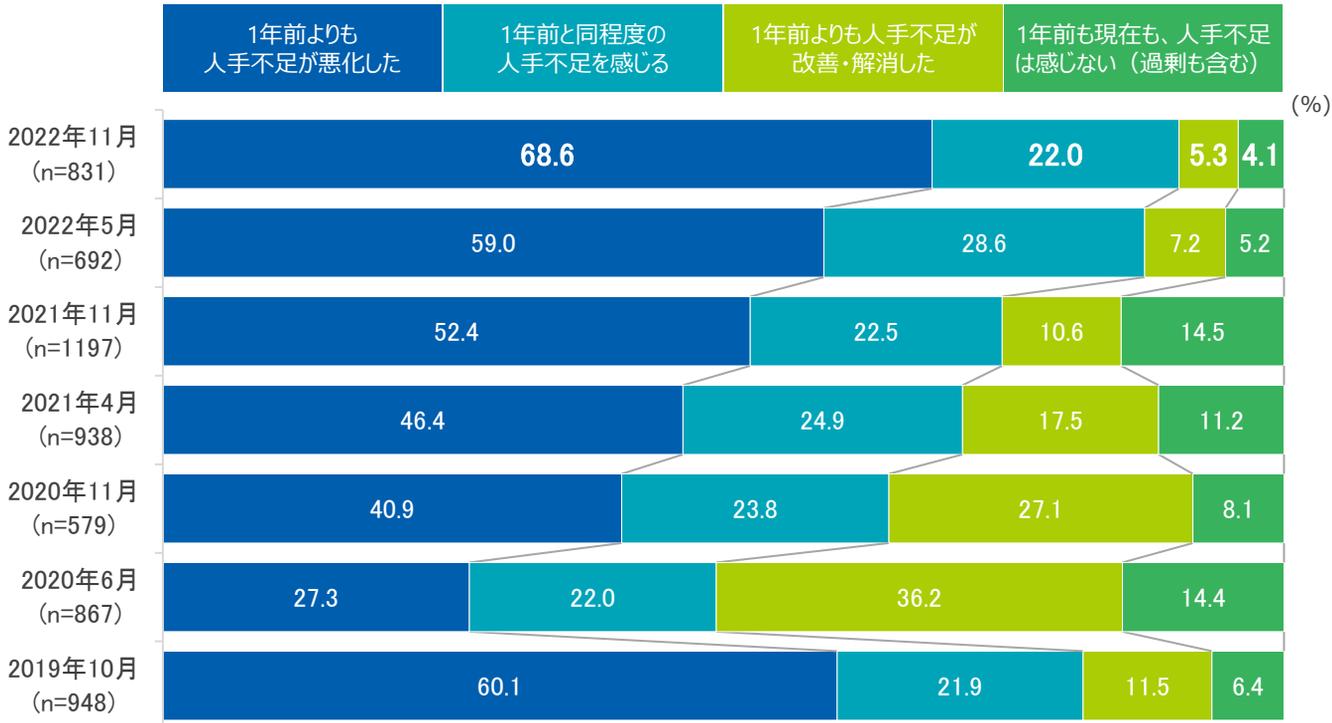


## ジョブズコミュニティレポート 2022年12月号

# 1年前に比べて人手不足が悪化、コロナ禍前を上回る

—約9割の企業で1年前より人手不足が悪化・継続—

## Q 1年前に比べて人手不足を感じますか？



今回は1年前と比べた人手不足について、経営者や採用担当者に伺いました。全国旅行支援や外国人の入国規制緩和などが実施され、行動制限のない年末年始を迎える中、各社の人手不足はどうなっているのでしょうか。

「1年前よりも人手不足が悪化した」と答えた企業は、2020年6月から一貫して増加し、68.6%に上りました。「1年前と同程度の人手不足を感じる」をあわせると90.6%で、コロナ禍前の2019年10月を8.6ポイント上回り、多くの企業で人手不足が悪化・継続していることがわかります。なお、厚生労働省によると、足元の有効求人倍率は1.35倍（2022年10月/季節調整値）で、昨年同月の1.16倍から約0.2ポイント上昇しました。

業種別では、「1年前よりも人手不足が悪化した」「1年前と同程度の人手不足を感じる」の合計が、飲食業・製造業・建設業、人材サービス業、運輸業、情報通信業で9割を超え、それ以外の業種でも85%を上回っています。コロナ禍で大きな影響を受けた宿泊業・飲食サービス業でも人材ニーズが回復しており、ハローワークの新規求人数は2021年10月62,068件から2022年10月80,277件へと1.29倍に増加しました（全体平均1.08倍）。

地域別では、1年前と比べて人手不足感は全ての地域で高まっており、特定の業種・地域に限らず、日本全体で人手不足がひっ迫していることが確認できます。

日本全体で人手不足が深刻になり、少子高齢化や人口減少で人材採用も容易ではない中、待遇改善や募集ターゲットの拡大などによる採用力強化は勿論必要ですが、業務効率化や既存従業員のスキルアップなどの複数の方法で、人手不足解消を検討することも重要ではないでしょうか。

※レポート内の数値は、集計結果の小数点第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100にならない場合があります

- アンケート実施期間：2022年11月18日～11月24日
- 有効回答数：831人
- 対象：人材インフォメールマガジン会員

- 本レポートに関するお問い合わせ先  
株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター [jbrc@r.recruit.co.jp](mailto:jbrc@r.recruit.co.jp)
- その他のアンケート結果はこちらから  
[https://jbrc.recruit.co.jp/tag/tag\\_38.html](https://jbrc.recruit.co.jp/tag/tag_38.html)

